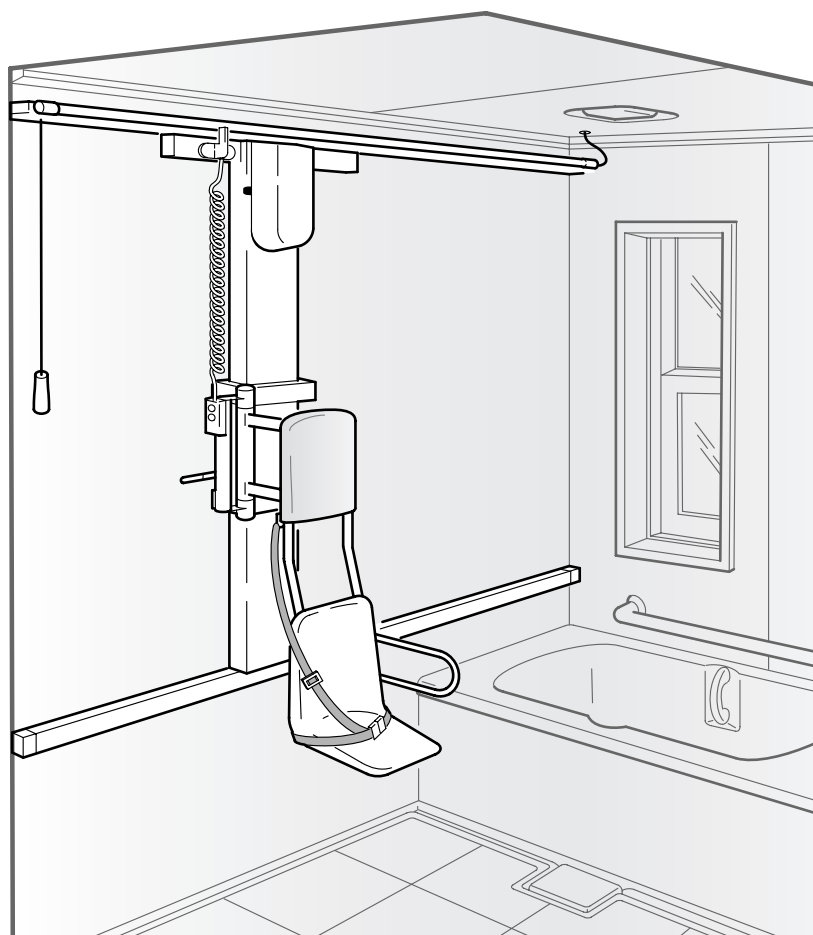


入浴用介護システム スライドチェア



お使いになる前に

安全上のご注意	1
各部のなまえ	7
仕様	8

使いかた

基本的な操作方法	9
使用上のご注意	16
入浴介護の例	17

お手入れ

お手入れのしかた	22
----------	----

こんなときは

故障かな?と思ったら	23
アフターサービス	24
保証書	26

- ◆このたびは、TOTO製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書にお取扱店名、お引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は、大切に保管し、必要なときにお読みください。
転居される場合は、新しく入居される方または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●安全のために必ずお守りください●



ご使用前に、この「安全上のご注意」とシステムバスルーム本体の取扱説明書とをあわせてよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。




転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、又は取次ぎされる方にお渡しください。

この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は「取扱説明書」や製品に表示して、お客様が安全に正しく製品をお使いいただくためのものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

表 示	意 味
 禁止	行ってはいけない「禁止」の内容です。
 分解禁止	分解しないでください。
 必ず実行	必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告・注意事項は、必ず守ってくださいね！



警告



座位が保てない方、ひざが曲がらない方は、使用しない

禁止



一人では使用しない

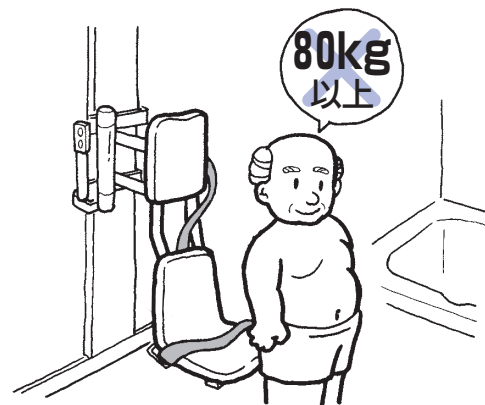
必ず介護者が一人ついてご使用ください。

禁止



80 kg を超える方は、使用しない

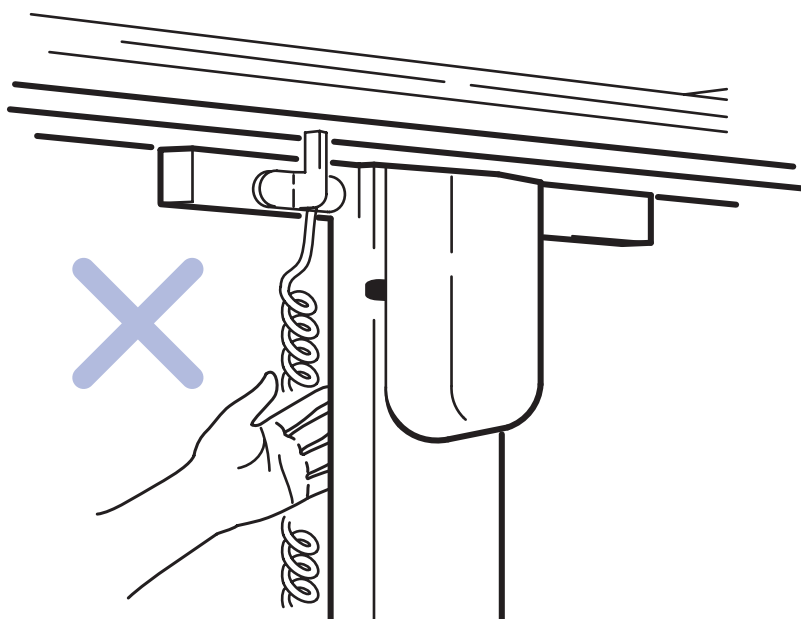
スライドチェアの使用可能体重は 80 kg です。
80 kg を超える方が使用されますと、破損しケガをする
おそれがあります。



本体裏側にはワイヤー等があるため、決して手を入れない

故障したり、ケガをするおそれがあります。

禁止

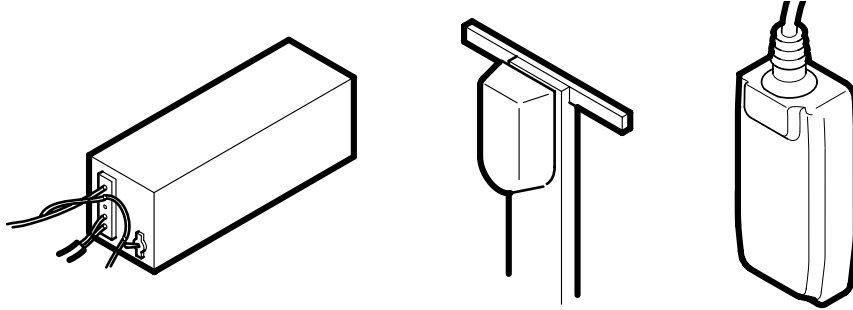


警告



分解禁止

電源ユニット、本体カバー、昇降スイッチは絶対に分解しない



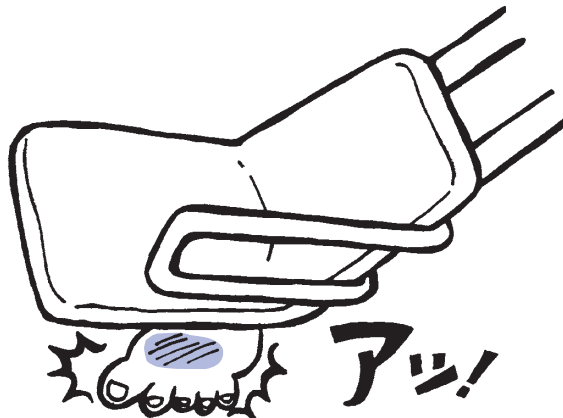
禁止

浴槽内でイスを上げ下げするときには、浴槽とイスの間に絶対手を入れない
手をはさまれて、ケガをするおそれがあります。



注意

イスを取り外すときは、すべらせて足の上に落とさないように注意する



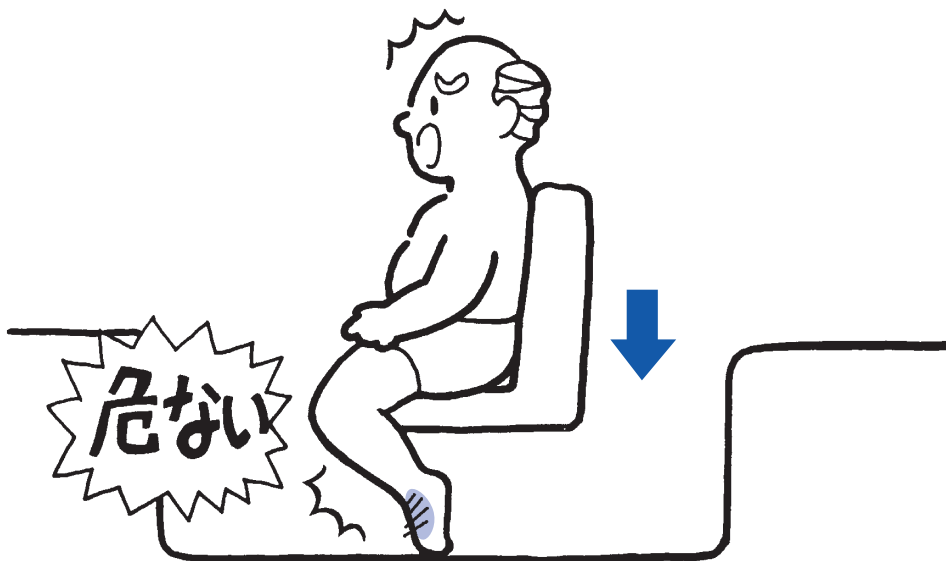
警告



イスの上に立たない
足をすべらせて、ケガをするおそれがあります。



浴槽内でイスを下げるときは、浴槽とイスの間に脚がはさまれないように十分注意する



※洗い場で使用する場合も同じですので、十分注意してください。

 **警告**



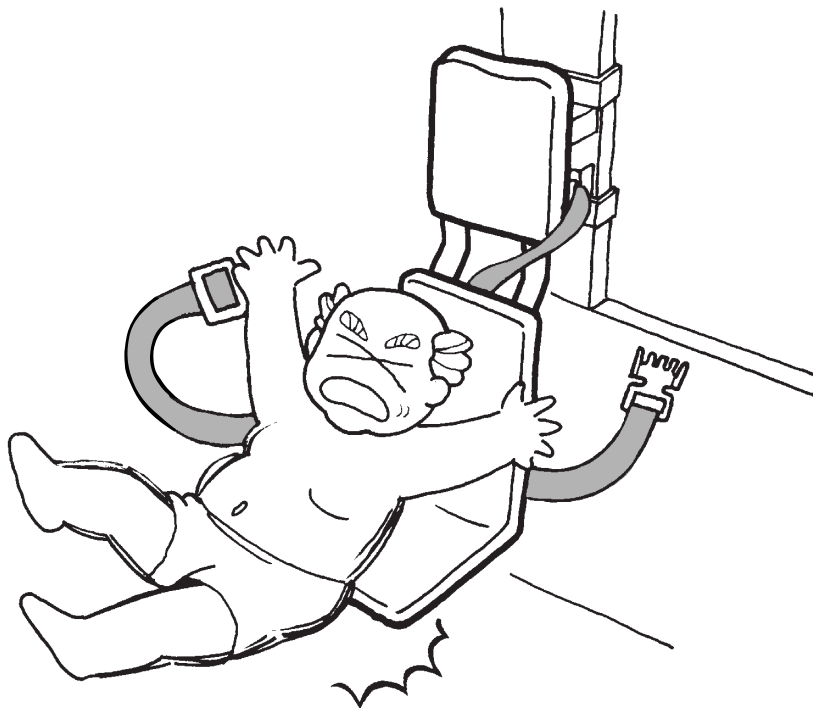
小さいお子様を遊ばせたり、一人での使用をさせたりしない

おぼれたり、ケガをするおそれがあります。必ず付き添いの方が一緒に使用してください。



イスに座っている間は、シートベルトを必ず着用する

イスから落ちてケガをするおそれがあります。

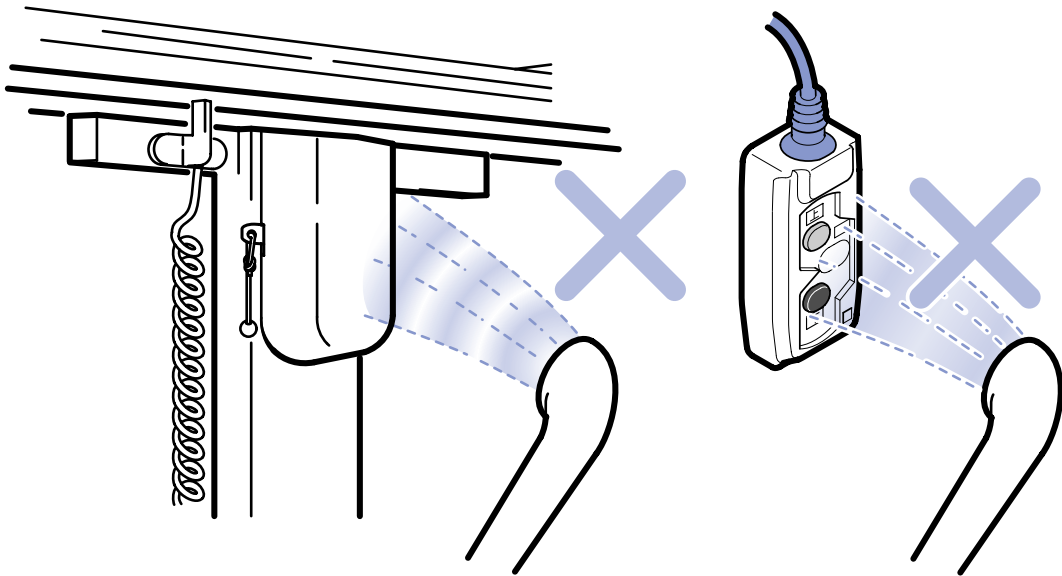


⚠ 注意



本体カバー・昇降スイッチに直接、水をかけない
漏電や破損の原因となります。

禁止



お使いになる前に

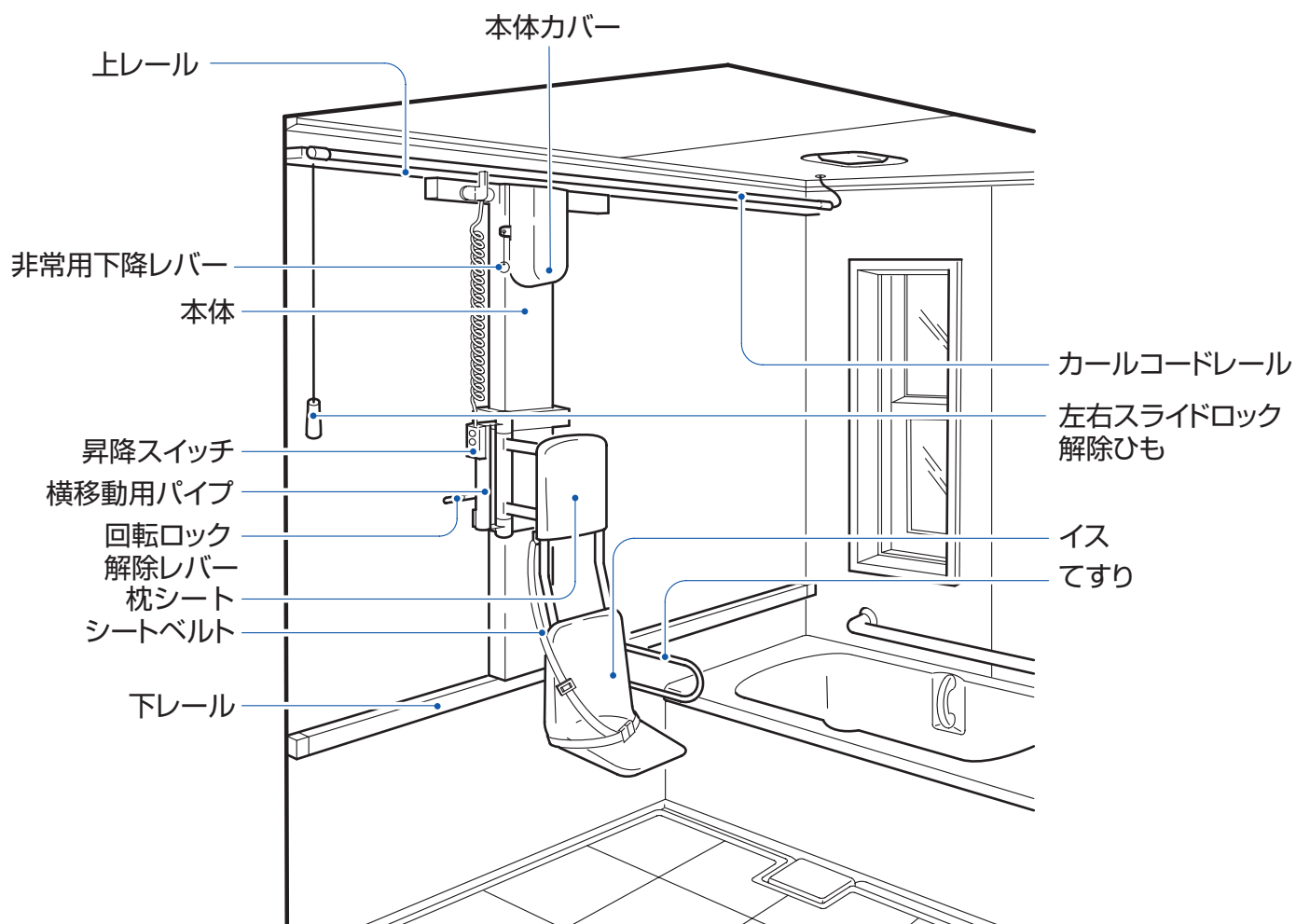


掃除をするときは、必ず浴室用中性洗剤を使い、
容器に表示されている注意書きにしたがい使用する

必ず実行 使い方を誤ると、人体に影響が出たり、本体に不具合を生じるおそれがあります。



各部のなまえ



仕 様

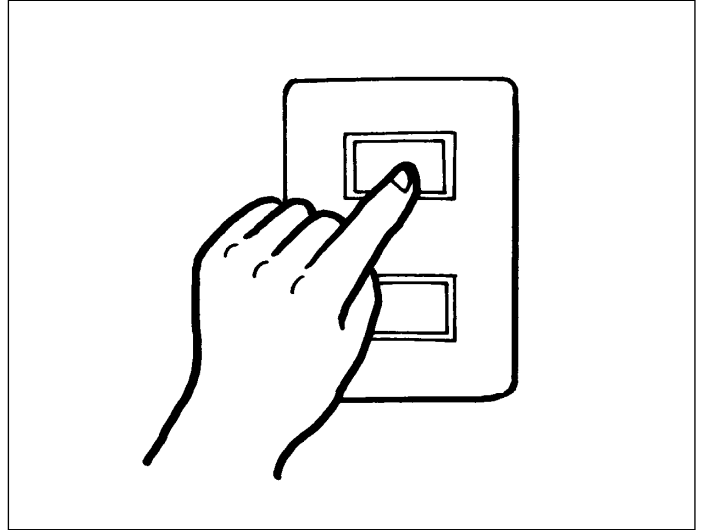
システム構成部品	本体、イス、レール、金具類、電源ユニット	
電源電圧	AC100V (2次側 : DC24V)	
消費電力	最大約110W	
設置場所	本体 イス レール	浴室内設置 (イス部脱着可)
	電源ユニット	浴室外設置 (システムバスルーム天井裏)
使用可能体重	80kgまで	
質量	本体	30kg
	イス	10kg
	レール	11kg
	電源ユニット	1.6kg
安全装置	上限リミットSW、上限非常停止SW、安全クラッチ 過電圧保護装置、過電流保護装置、電流ヒューズ、ベルト安全装置	

お使いになる前に

基本的な操作方法

スライドチェアをお使いになる前に

洗面所のメインスイッチをONにしてください。




イスを昇降させるとき（電動で上下します。）



①上昇させる場合

昇降スイッチの  ボタン（赤色）を押してください。

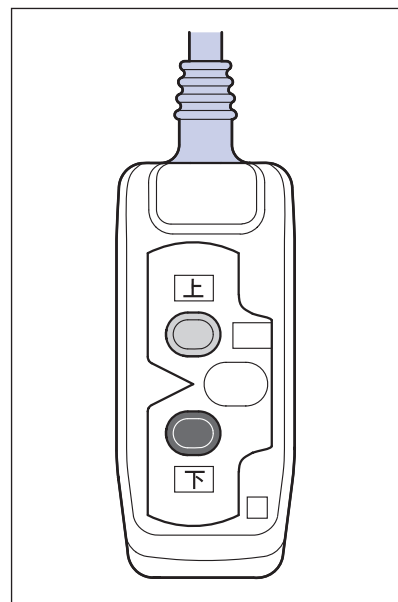
②下降させる場合

昇降スイッチの  ボタン（灰色）を押してください。

※ボタンから手を離すと昇降がストップします。

※  ボタンと  ボタンを同時に押すと安全のため昇降しません。

※イスを昇降させるとき、昇降スイッチのコードが巻き込まれないように注意してください。

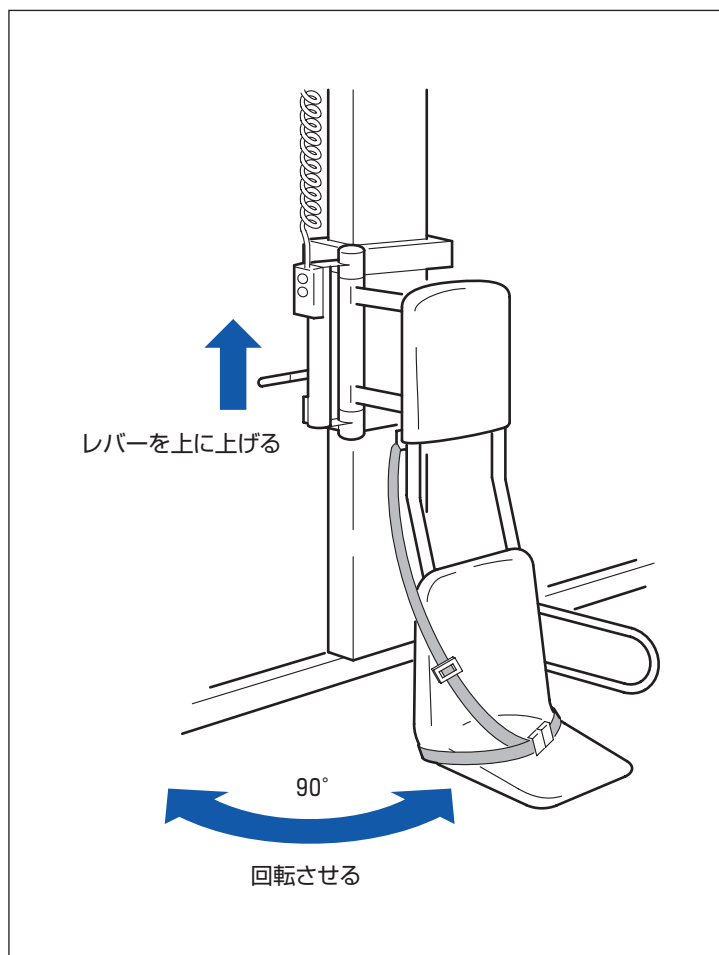


イスを回転させるとき

● 回転ロック解除レバーを上げロックを解除します。

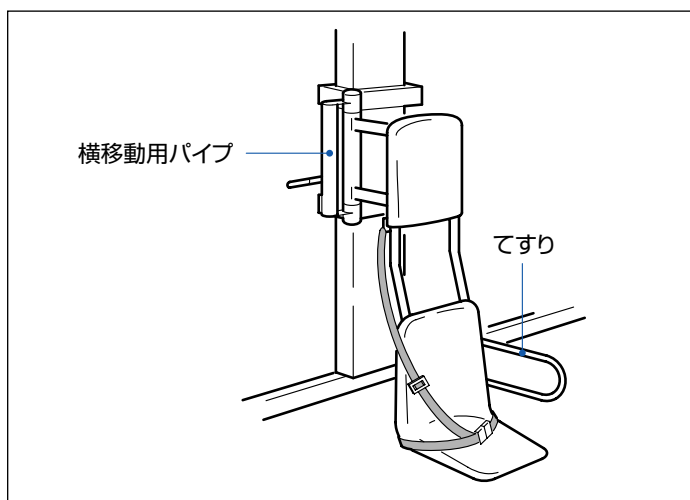
● 90°回転させます。

※回転後、必ずロックをかける事。



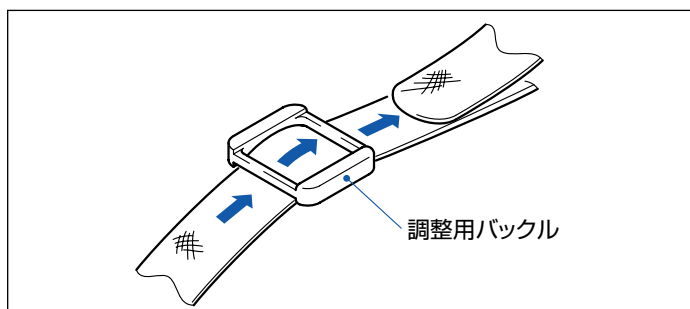
スライドチェアを横に移動させるとき（手で動かします。）

- スライドチェアを横方向に移動させる場合は、横移動用パイプまたは、てすりを持って、手動で押し引きして動かしてください。

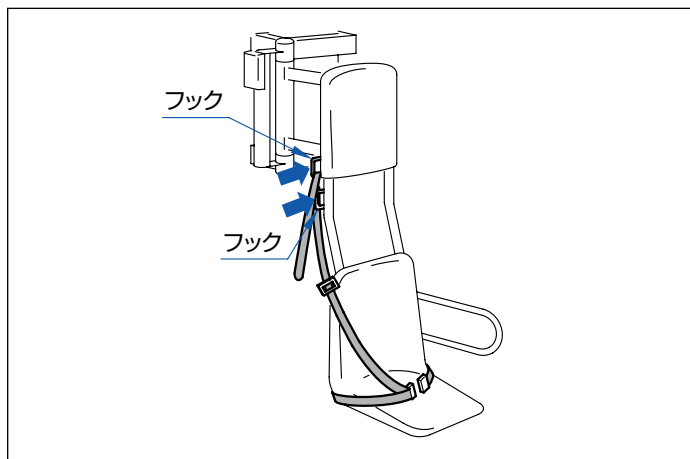


シートベルトの高さを変える

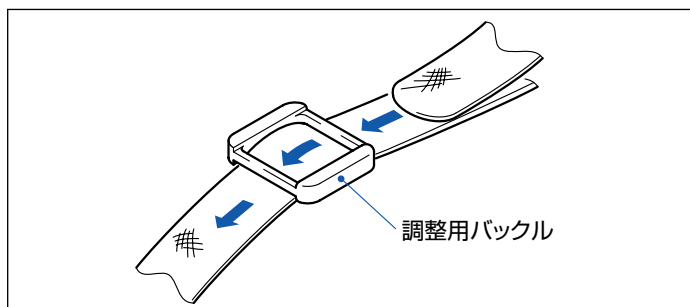
- ① 調整用バックルからシートベルト先端を外します。



- ② シートベルト先端をフックより外し、調整したい高さ（2カ所）にシートベルト先端をフックに通します。



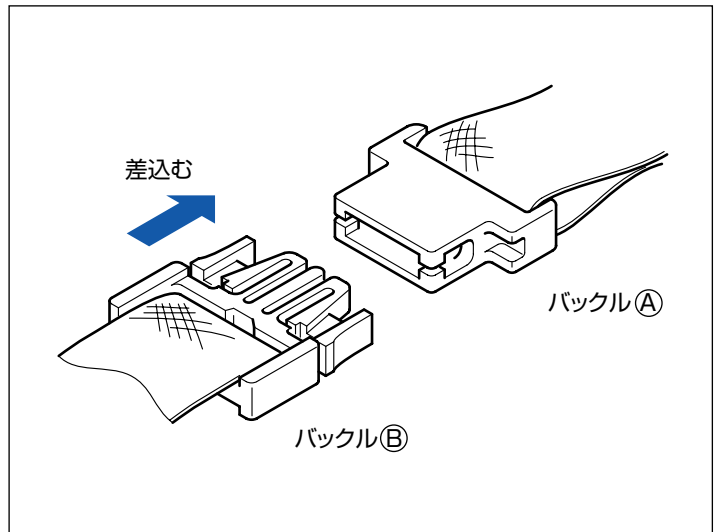
- ③ 再度シートベルトを調整用バックルに通します。



シートベルトの使用法

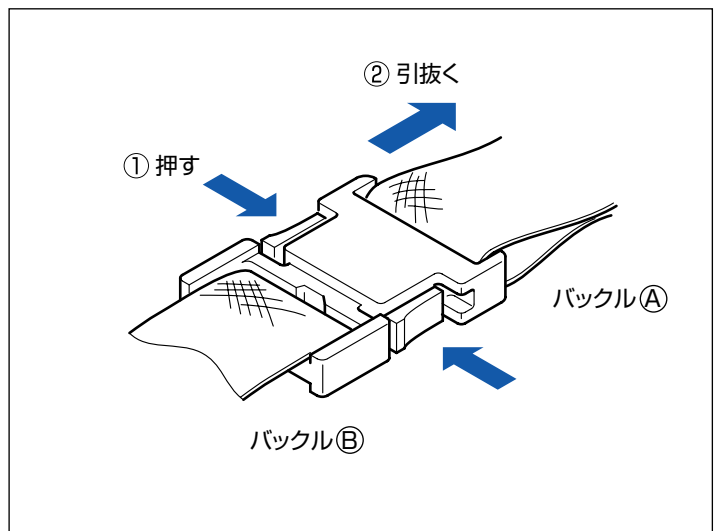
1. シートベルトの取付け方法

バックル(B)を、バックル(A)に差込みます。



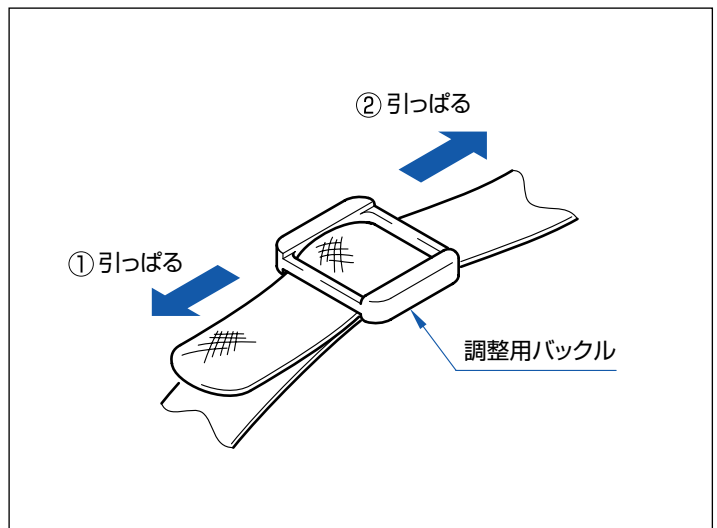
2. シートベルトの取外し方法

バックル(B)の両側を内側に押し、引抜きます。



3. 長さの調節方法

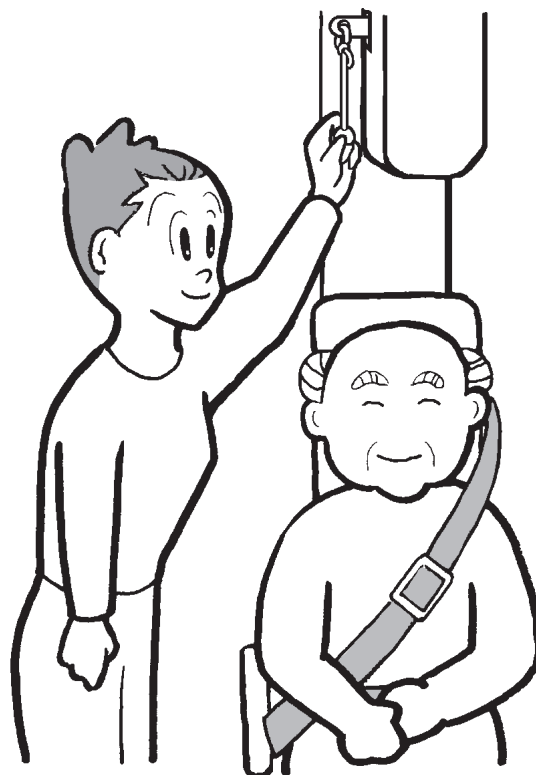
- ① 短くする場合は、調整用バックルを持って、シートベルトの先端を引っばってください。
- ② 長くする場合、①の逆側を持って引っばってください。



非常用下降レバーの使い方

- スライドチェアをご使用中に、停電等で、動かなくなった場合は、本体カバー横のレバーを下に下げてください。イスがゆっくりと下降します。

ご利用の方の体重(概ね 60kg 未満)が軽い場合には、下降しない場合がありますが、その際は、介護の方がイスのてすり等に体重をかけるとゆっくりと下降します。

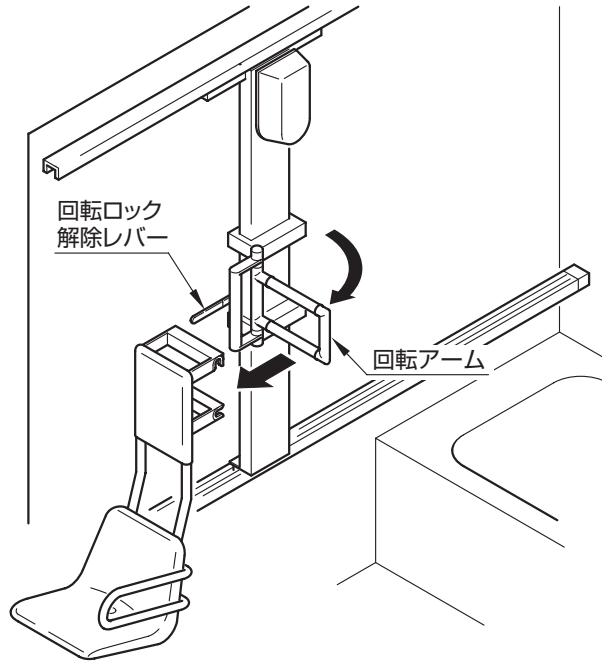


注意

非常用下降レバーは非常時のみ使用するようにしてください。
(通電中に使用すると破損に至る場合があります。)

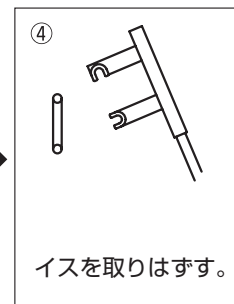
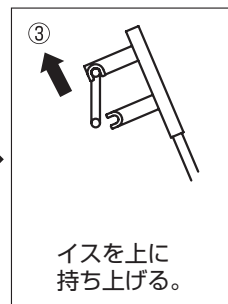
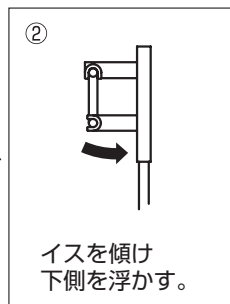
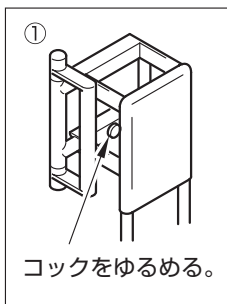
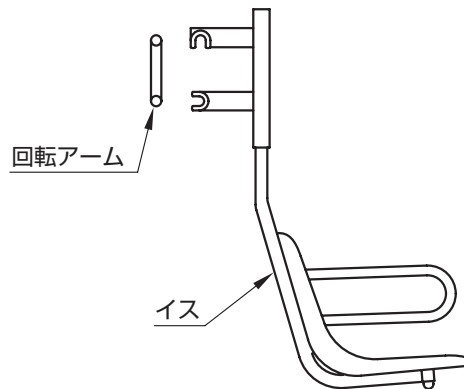
イスを取りはずすとき

- 回転ロック解除レバーを上げ、回転アームを回転させイスを取りはずします。



注意

回転アームを回転させた状態で
イスを取りはずしてください。
(回転アームが閉じられていると、
取りはずしできません。)

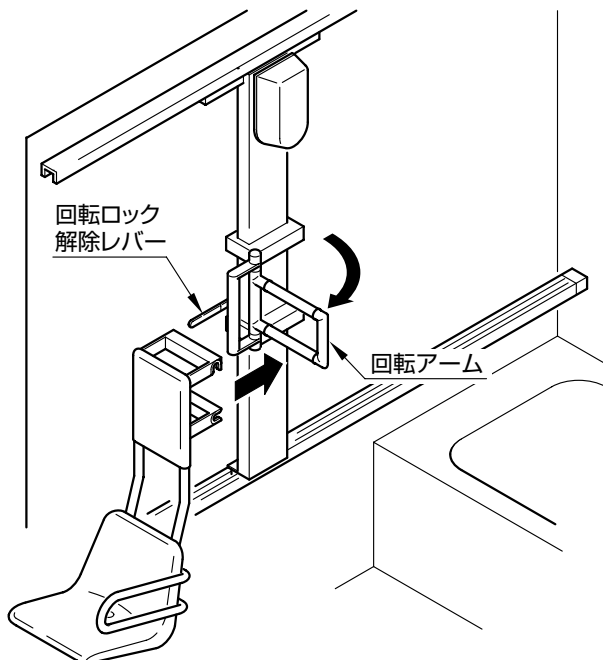


注意

昇降スイッチを使用しないでイスを無理に持ち上げようとししないでください。
(故障の原因になります。)

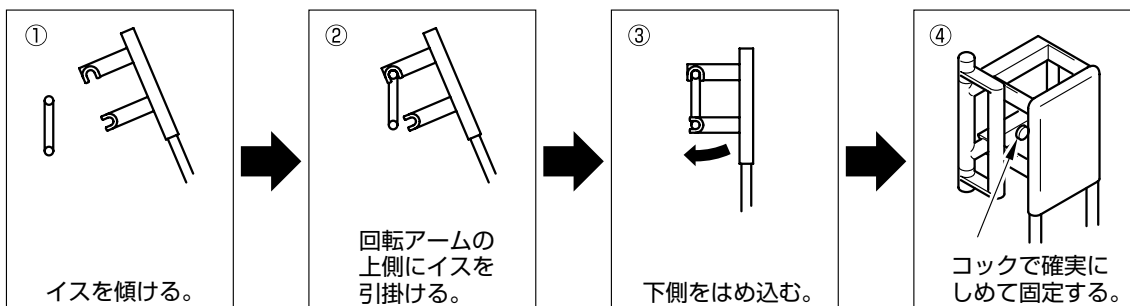
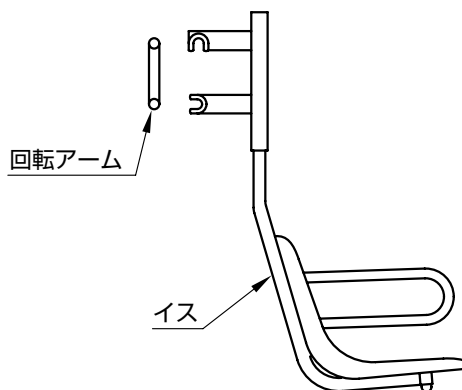
イスを取付けるとき

- 回転ロック解除レバーを上げ、回転アームを回転させイスを取り付けます。



注意

回転アームを回転させた状態で
イスを取付けてください。
(回転アームが閉じられていると、
取付けできません。)



確認 確実にイスが取付けられていることを確認してください。

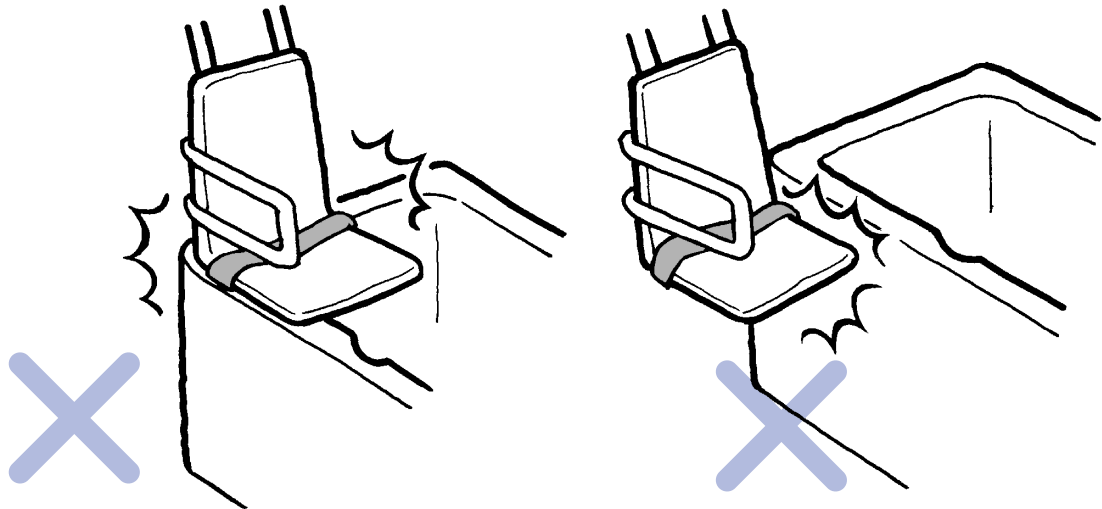
使用上のご注意

スライドチェア移動について



禁止

浴槽リムの上にイスを降ろしたり、横に移動させて浴槽にぶつけない
浴槽を破損するおそれがあります。



使
い
か
た

洗面所での乗移りについて

① 浴室から洗面所へ

浴室から洗面所へ移動させる場合は
最後まで押しきってください。

カチッと音がしてロックがかかりますので、
この状態で車いす等への乗移りをしてく
ださい。

② 洗面所から浴室へ

洗面所で乗移りをした後、浴室へ移動
させる場合は、ロックを解除してから、
押しってください。

ロック解除用ひもを引っぱるとロックが
解除されます。

ひもを引くと
ロックが解除
されます。

洗面所側まで押しきると
ロックがかかります。



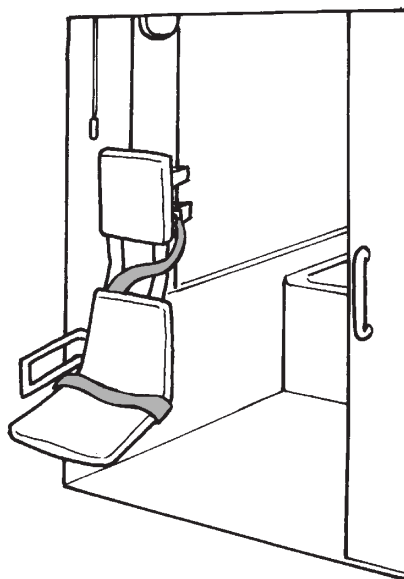
入浴介護の例

1. スライドチェアへの乗移り

① スライドチェアを右図のように、イスが洗面所までくるようにし、スライドチェアが動かないようにロックがかかっている事を確認してください。

※ 洗面所側いっぱいまで本体を引込んでから、イスを回転させると介護される方のひざがドアにあたります。

浴室の中央付近でイスを回転させてから、本体を洗面所側まで引込んでください。



② 介護される方の身体をしっかり抱きかかえて、スライドチェアに移してあげてください。



③ 乗移った後は、必ずシートベルトを締めてください。

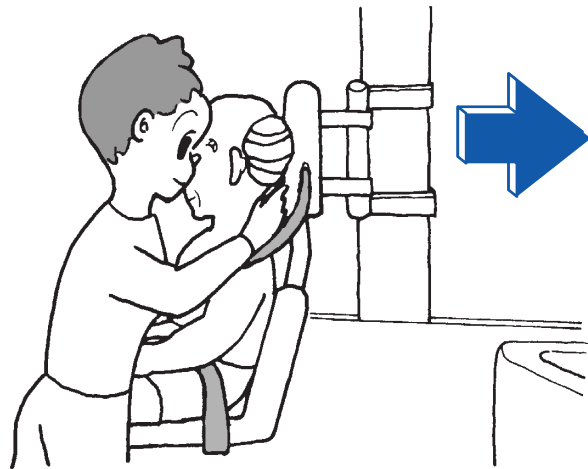


2. 浴室内への移動

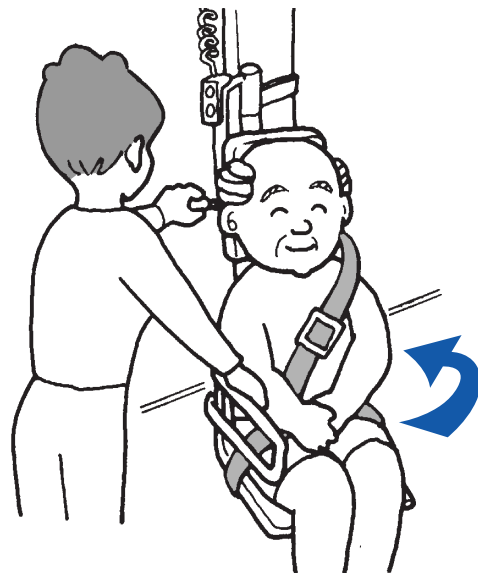
- ① 左右スライドロック解除用のひもを下に下げて、ロックを解除してください。



- ② スライドチェアを浴室内に押込んでください。



- ③ 回転ロック解除レバーを上上げて、スライドチェアを90°回転させ、浴槽に対して、平行にしてイスをロックさせてください。

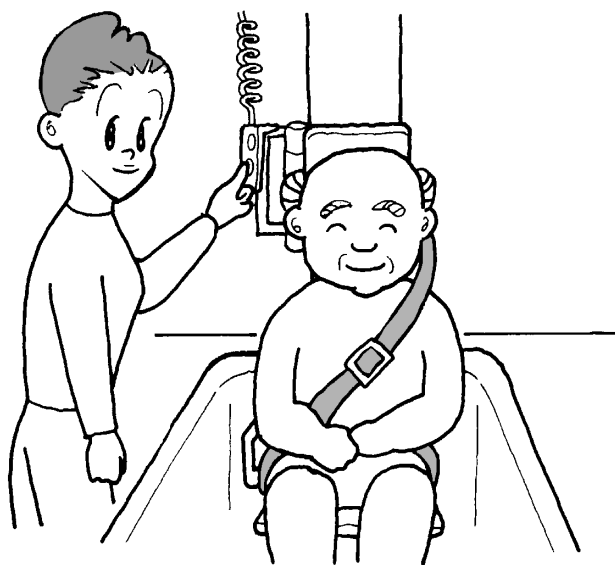


3. 浴槽につかるとき

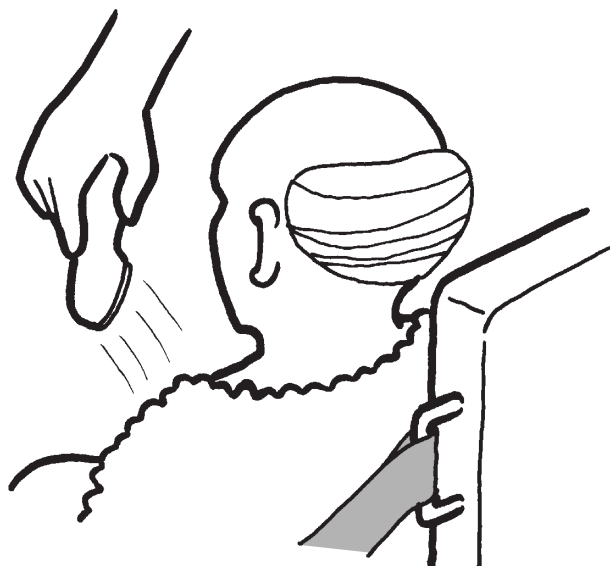
- ① スライドチェアを上昇させた後、浴槽の中央まで押込みます。
(ストッパーにあたってスライドチェアがとまる位置まで、移動させます。)



- ② スライドチェアを下降させ、一番下まで下げてください。

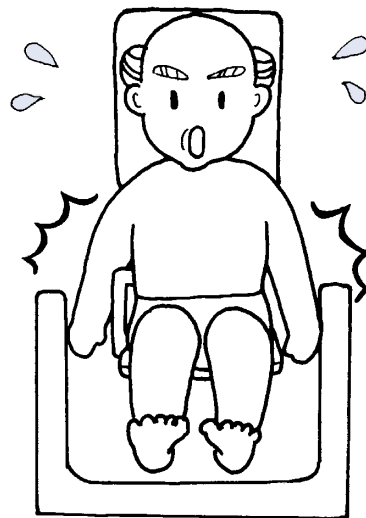


- ③ 湯船から肩がでて寒いときは、背にタオルを掛けて、シャワーでかけ湯をしてあげてください。

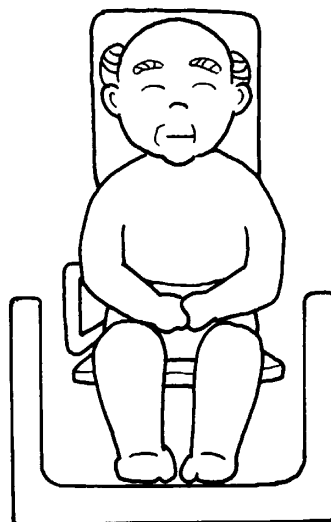
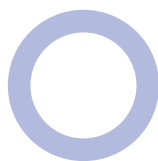


4. 浴槽につかる際のご注意

- ① 浴槽内でスライドチェアを上げ下げするときには、浴槽とイスの間で手をはさまないように、介護する方が十分注意してあげてください。

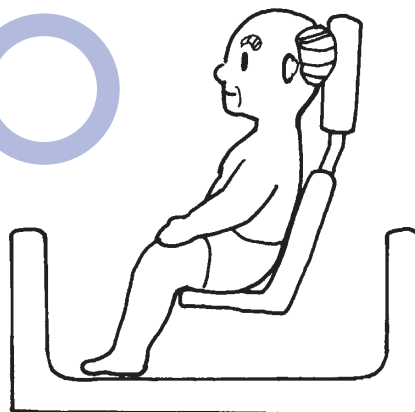
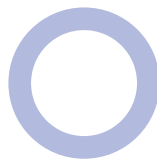


- ② ももの上に手をおいておくと、手をはさむ心配がありません。



- ③ 浴槽内でスライドチェアを下げる場合、浴槽とイスの間に脚が入り込まないように介護する方が十分注意してあげてください。

※洗い場で使用する場合も同じですので、注意してあげてください。



5. 入浴を終えて、洗面所へ移動するとき

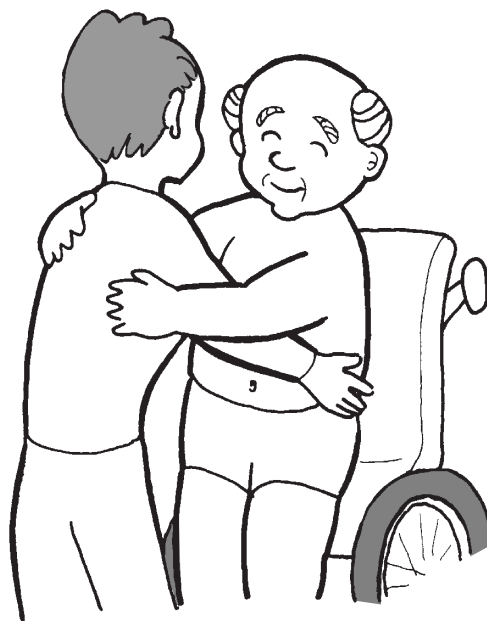
① スライドチェアを右図のように、イスが洗面所まで、でてくるようにし、スライドチェアが動かないようにロックがかかっている事を確認してください。

※ 洗面所側いっぱいまで本体を引込んでから、イスを回転させると介護される方のひざがドアにあたります。

浴室の中央付近でイスを回転させてから、本体を洗面所側まで引込んでください。



② シートベルトを取外した後、介護される方の身体をしっかり抱きかかえて、車いすに移してあげてください。



お手入れのしかた

- 長くお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。

お手入れについて

- お手入れの際は、乾いたやわらかい布でこまめに水気をふきとってください。
- 軽い汚れは、やわらかい布またはスポンジに市販の **中性** と表示のある浴室用洗剤をつけて、洗ってください。
- がんこな汚れは、アルコールなどでふきとってください。
- 枕シートは取り外せますが、洗濯機で洗わないでください。



⚠ 注意



禁止

本体カバー・昇降スイッチに直接、水をかけない

「酸性」「アルカリ性」の表示の洗剤、薬品（塩酸）、シンナー・アセトンなどの溶液、クレンザー、みがき粉、ナイロンたわし、サンドペーパーなど。

人体に影響が出たり、本体に不具合を生じるおそれがあります。



故障かな?と思ったら

昇降スイッチのボタンを押しても動かない

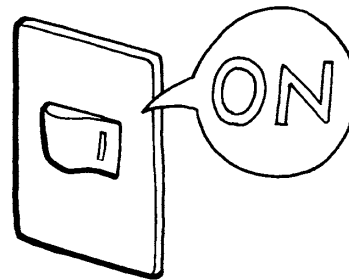
スライドチェアの昇降スイッチを押しても動かない場合は、まず初めに洗面所のメインスイッチがONになっているか確認してください。

洗面所のメインスイッチがONになっていても動かない場合はメインスイッチをOFFにして10秒程度した後に再度メインスイッチをONにしてください。

※動作中に何らかの異常を検出した場合、安全停止するようにプログラムされています。

このような場合には初期状態に戻すためにメインスイッチを一度OFFにする必要があります。メインスイッチのOFF→ONで復旧した場合は引き続きお使いいただけます。

復旧しない場合は、TOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。



アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.23)をご確認ください。

保証について

- 本製品は、設置日から1ヵ年保証です。
- この取扱説明書のP.26が保証書になっています。必ずお引渡年月日、お取付店名、扱者印などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

保証期間中に修理を依頼される時

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。なお、異常のあるときには、お求めの販売店・お取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)修理受付センター ☎0120-1010-05(フリーダイヤル)に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名:スライドチェア
- お引渡日(保証書をご覧ください)
- 故障内容・異常状況(P.23でご確認ください)
- 訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼される時

TOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

部品の交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合〉

修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

- 技術料: 診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代: 修理に使用した部品代です。
- 訪問料: 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合があります。

MEMO

TOTO®

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

表記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買求めの販売店・組立店または
TOTO メンテナンス（株）修理受付センター 〒105-8306 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング
(TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様のなまえ	様	品 名	スライドチェア
おところ		保 証 期 間	お引渡し日から 1年間
お取扱店名			
お引渡し日 ^{注1}	年 月 日		

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者
-----	--------	-----

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- (1) 無料修理をご依頼なさる場合には、お買求めの販売店・組立店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
(2) お買求めの販売店・組立店に無料修理をご依頼にできない場合には、TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でもつぎの場合は有料修理になります。
 - 維持管理の不備や取扱説明書に記載している警告、注意事項を守らなかったために生じた故障および損傷
 - 車輛、船舶などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
 - 専門業者以外の修理・分解・改造・移設等による故障および損傷
 - 当社組立範囲外および関連設備工事による故障および損傷
 - 当社組立範囲外の給水・給湯配管からの異物流入による故障および損傷
 - 当社納入製品以外の機器等の設置または使用による故障および損傷
 - 組立完了後、お引渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷
 - 当社の手配によらない第三者による組立上の不注意、過失による故障および損傷
 - 消耗部品（電球・ヒューズ・乾電池・日常のお手入れ箇所（Oリング・ゴム栓・排水栓のバックン・ドアのパッキン等）の消耗による故障および損傷
 - 経年変化による変色、摩耗、切れ（シリコンコーキング部等）、カビの発生、汚れの固着や使用に伴う外観変化
 - 砂やごみかみによる故障および損傷
 - 指定規格以外の条件（電源・水圧等）による故障および損傷
 - 火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害（硫化水素ガス、塩素ガス等）、塩害による故障および損傷
 - 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用 waters 質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷
 - ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障および損傷
 - 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
 - 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷
 - 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられていた場合
 - 本書の提示がない場合

注1)

お引渡し日とは建築物が建築主様へ引き渡された日とします。

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO株式会社の所有となります。

TOTO 株式会社

〒802-8601

福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1

お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010

FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.23)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの組立店・販売店へ

組立店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの組立店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00

（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)

<https://tom-parts.jp.toto.com>



お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>



2022.7
EKL778N7